



CALL of CTHULHU

シャドウ オブ ザ コメット
マニュアル

SHADOW OF THE COMET

AN ADVENTURE INSPIRED BY H.P. LOVECRAFT



INFOGRAMES



シャドウ オブ ザ コメットを始める前に

このたびは、シャドウ オブ ザ コメットをお買いもとめいただきありがとうございます。シャドウ オブ ザ コメットを楽しんでいただくには、次のシステムが必要です。

- メインメモリ：1.6MB以上
- 日本電気(株)製 PC-9801シリーズ用日本語MS-DOS Ver.3.3/3.3A/3.3B/3.3C/3.3D/5.0/5.0A/5.0A/H/6.2のいずれか
- 本体内蔵の純正フロッピーディスクドライブ1台
- 本体に対応したカラーアナログディスプレイ
- 8MB以上の純正ハードディスクの空きエリア
- 対応周辺機器
 - ・日本電気(株)製PC-9801-26K,PC-9801-86音源ボード
 - ・クリエイティブメディア(株)製サウンドプラスター16 (グラフィックスアクセラレーターボードには対応していません)

■内容物の確認

シャドウ オブ ザ コメットのパッケージには以下のものが入っています。ご確認のうえ、もし足りないものがあるときは、当社カスタマー・サポート係(03-5410-3100、月~金、13:00~16:00)までご連絡ください。

- フロッピーディスク7枚
- マニュアル本書
- ゲーム開始時資料
- ユーザー登録はがき

■ハードディスクへのインストール

1. コンピュータの電源を入れ、MS-DOSをハードディスクから起動して下さい。Windowsが自動起動される環境の方は、WindowsとMS-DOSコマンドメニューを終了をさせてMS-DOSプロンプトまで戻ってください。(Canbeシリーズをご使用の方は、システムセットアップメニューで設定されている起動モードを、通常の「グラフィックス起動モード」から「テキスト起動モード」に変更して上記の操作を行ってください。詳しくは本体マニュアルをご覧ください)
2. コマンドプロンプト(「A>」「A:¥>」等)が表示されたら、製品のDISK1が書き込み可能な状態になっていることを確認し、フロッピーディスクドライブ1にセットしてください。
3. DISK1の入っているドライブ名を確認してください。(■ドライブ名の確認参照)
4. DISK1にシステムの転送を行います。ドライブ名を確認したらコマンドプロンプトに続けて「SYS△ドライブ名:」と入力し、キーを押してください。ご使用されているDOSがVer.3.3xである場合、SYS.EXEの他にCOMMAND.COMも転送する必要があります。前記の作業「SYS△ドライブ名:」終了後、続いて「COPY COMMAND.COM△ドライブ名:」と入力し、キーを押してください。

(MS-DOSのSYS.EXEを使用しますので、このファイルが存在するディレクトリに移動するか、そのディレクトリへのパスが通っていることを確認してから実行してください)

5. DOSのシステム転送が終了しましたら、そのままの状態でもリセットをかけてください。インストーラーが自動的に起動しますので、表示される指示に従って操作を行ってください。
 - ※ ハードウェアの設定は、サウンドを「BIOSを切り離す」、その他は工場出荷時の設定にしてください。
 - ※ DiskX II等のディスク圧縮ツールで圧縮されたハードディスクへのインストールは正常な動作を保証いたしかねます。ご了承ください。

■ドライブ名の確認

MS-DOSの「DIR」コマンドでドライブ名の確認ができます。

- PC-9801/9821シリーズでは、フロッピーディスクから起動した場合と、ハードディスクから起動した場合にドライブ名が変わります。ハードディスク側からシステムを起動した場合、フロッピーディスクのドライブ名はハードディスクのドライブ名に続く名称となります。逆にフロッピーディスク側から起動した場合には、フロッピーディスク、ハードディスクの順にドライブ名が設定されることとなります。起動したハードディスクが1台で領域分割されていなければ、通常ドライブ1のドライブ名は「B:」になります。「DIR△B:」と入力(△は半角スペースを表します)してドライブ1のアクセスランプが点灯すれば、ドライブ1のドライブ名は「B:」となります。もし

準備が出来ていません。読み取り中 ドライブ B
中止<A>, もう一度<R>, 失敗<F>?

と表示された場合は、ドライブは存在するがフロッピーが入っていないドライブとなります。「A」を押すとコマンドプロンプトに戻ります。また

ドライブの指定が違います。

と表示された場合、そのドライブは存在していません。

■ゲームの起動

DISK1をドライブ1にセットし、コンピュータを起動させてください。ゲームが自動的にスタートします。

■注意事項

- 再インストールについて
何らかの理由でインストールをやり直す場合、最初に前にインストールを行ったハードディスク上に存在する当ゲームのデータをすべて削除してください。インストールしたディレクトリ¥CTUを削除します。
次にDISK1上にあるファイル、AUTOEXEC.BATを削除します。この後ドライブ1にDISK1が入っていることを確認し、リセットして再起動させてください。コマンドプロンプトに続けて「INST」と入力します。インストーラーが起動しますので、その後はインストーラーの指示に従って作業を進めてください。



Contents

■イントロダクション	4
■基本的な動かし方と設定	5
■アイコン・バー	6
■Toolsメニュー	8
■コントロール・パネル	9
■その他のキー	10
■会 話	10
■ゲーム進行のヒント	11
■故障かなと思ったら	16

☀ イントロダクション

この物語の発端は1834年に始まる。

当時の著名な天文学者、パーシー・ボルスキン卿は、長年に渡る調査の末、大英博物館に所蔵されていた一冊の古文書から、ある特殊な天体の観測するのについてつけの“神秘的な場所”を突き止めるに至った。そこではその特殊な天体を鮮明に、そして間近に観察することが可能だとされていた。
特殊な天体、つまり1834年のハレー彗星大接近である。



古文書を頼りに、彼はアメリカはニューイングランドの小さな漁村インスマスへと赴き、実際にその説を証明する、数多くのメモやスケッチを残した。しかし、この北アメリカ探査行の後、ようやく大英帝国へ帰り着いたボルスキン卿は、原因不明の狂気へと陥り、二度と回復することはなかった。その地で彼が体験した“驚くべき発見”。そして、それを記録したメモやスケッチは、いつしか人々から忘れ去られていった…。



それから76年、新進気鋭の若き天文学者ジョン・T・パーカー、つまりキミは、76年ぶりにやってくる1910年のハレー彗星の大接近を間近に控え、ボルスキン卿の“驚くべき発見”を信じ、カメラの力で、それを証明してやろうと考えるのである。さっそく、英国科学新聞社の編集長を説き伏せ、資金を手にしたキミは、インスマスの地へと旅立った。
しかし、この小さな町には、何かに怯えているかのような“奇妙”な空気が漂っている。
果たしてこの町の人々は、キミの調査に協力してくれるだろうか…。
与えられた時間はあと3日。
3日目の夜にはハレー彗星がこの地に大接近を果たす。
キミは時間の闇に隠された真実を、明らかにすることができるのだろうか…？

■ 基本的な動かし方と設定

■ 移動

主人公（ジョン・T・パーカー）をある方向に動かすことができます。

- キーボードの『矢印キー』を押します。
- 「コマ落としモード」を起動させることによって、高速で主人公を移動させることができます。このモードは【HELPキー】によるON/OFF、または【SHIFTキー】を押した状態で【矢印キー】を操作することで起動します。詳しくはP9のコントロールパネル「コマ落としモードの設定」を参照してください。

■ アクション

アクションには、2通りの操作方法があります。

- 『TABキー』でアイコン・バーを表示してある場合は、左／右の『矢印キー』でカーソルを動かせます。希望するアイコンにカーソルをあわせて『□キー』を押します。
- 対応するキーボードの『ショートカット・キー』を押します。

■ 設定

進行中のゲームをはじめ、ツール・メニューやコントロール・パネルで設定した項目のセーブ（保存）やロード（復元）ができます。

- 『矢印キー』で希望する項目にカーソルをあわせて『□キー』を押します。

■ アイコン・バー



話す(TALK)

ショートカット・キー：Tキーを押します。
会話を始める／返答する／叫ぶ／大声で話す、この4つのパターンを自動的に使い分けます。



取る(GET AN ITEM)

ショートカット・キー：Gキーを押します。
アイテムを取る場合に使います。主人公が何かアイテムを見つけると、それが点線で示されます。そこでこのコマンドで、そのアイテムを取ることができます。



使う(USE AN ITEM)

ショートカット・キー：Uキーを押します。
前もって1つアイテムを選んでおくと、このコマンドで、そのアイテムを使うことができます。



見る(LOOK)

ショートカット・キー：Lキーを押します。
詳しく調べたり、もっと近づいて見たいときや周囲の状況を探りたいときに、このコマンドを使います。



持ち物一覧(LIST OF OBJECTS)

ショートカット・キー：Oキーを押します。
主人公がどんなアイテムを持っているか知りたいときに、このコマンドを使います。まず、持ち物の一覧を表示したウィンドウが現れます。そして、情報を知りたいアイテムを選び、それを確認してください。
例えば、〈ノート〉を選ぶと（プレイ中に）、画面上にノートを開いた状態が現れます。主人公は日記帳を持ち、つねに重要なできごとや、手掛かりになるようなことを記録しています。その日記帳をめくりたい場合は、左／右の『矢印キー』でページめくり。『ESC キー』で閉じます。



日記(DIARY)

ショートカット・キー：Iキーを押します。

自分の持ち物である日記(ノート)を見る際に使います。ゲームの進行は逐次、このノートに記入されます。ゲーム進行を確認したいときやヒントが欲しいときなど、積極的にこの日記を開くようにするとよいでしょう。

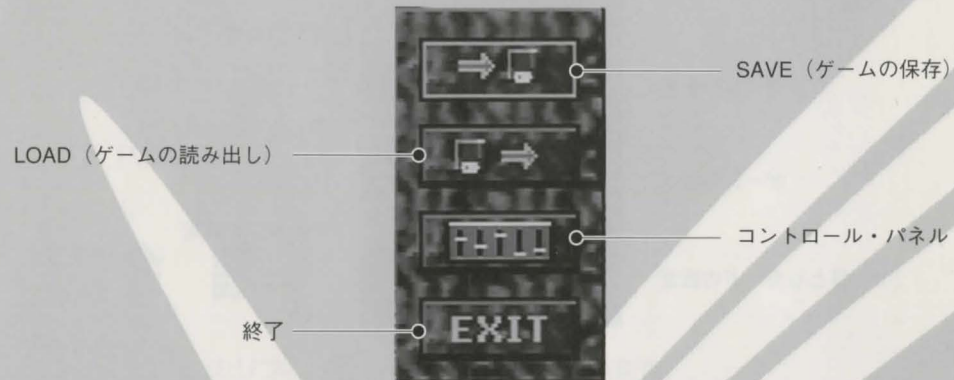


Tools メニュー

ショートカット・キー：Dキーを押します。

詳しくは、次のページ「Tools メニュー」の説明を参照してください。

Toolsメニュー



■SAVE (ゲームの保存)

- ショートカット・キー：Sキーを押します。
上/下の『矢印キー』で選びます。保存するゲームに名前をつけて、『□キー』を押します。

■LOAD (ゲームの読み出し)

- ショートカット・キー：Lキーを押します。
読み出したいゲームの名前にカーソルをあわせ、『□キー』を押します。

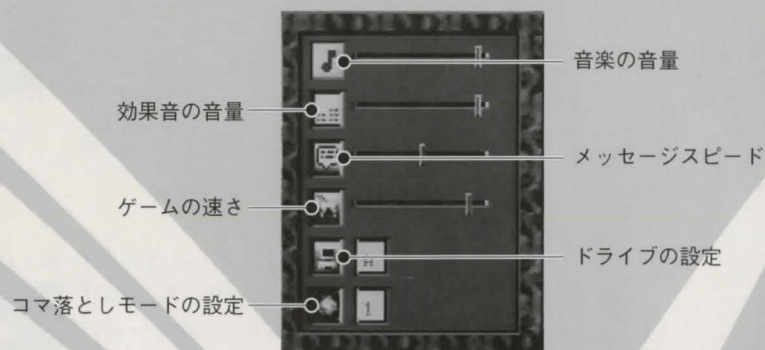
■コントロール・パネル

- ショートカット・キー：Tキーを押します。

■終了

- ショートカット・キー：Xキーを押します。
『□キー』を押すと、本当にゲームを終了し、"MS-DOS" に戻ってよいか確認するメッセージが表示されます。

☀ コントロールパネル



音楽の音量

カーソルを上下に動かして調節します。



効果音の音量

カーソルを上下に動かして調節します。



メッセージスピード

カーソルを左右に動かして調節します。メッセージの表示される時間を調節できます。



ゲームの速さ

アニメーションの動きの速さを調節できます。カーソルを上下に動かして調節します。



ドライブの設定

セーブ/ロードを行うドライブ名を設定します。起動時の設定は「A」です。変更を行わない場合は、フロッピードライブAにあるDISK1上にこのセーブ/ロードを行うことになります。



コマ落としモードの設定

コマ落としモードの調節を行います。0から4までの数値の調節によって、主人公の移動速度などを中心としたゲームの高速化を行うことができます。0が使用せず、4が最高速の設定となります。ご使用になる機種によっては、自動的にこのコマ落としモードが起動し「3」の設定とされることがあります。【HELPキー】を押すこと、または【SHIFTキー】を押し続けることによって、このモードをON/OFFすることができます。

☀ その他のキー

- 『ESC キー』 : デモ画面を終了しプレイを開始やメニューの終了、アイコンによる操作の取消に使用します。
- 『☐キー』 : メッセージを進める場合に使用します。
- 『Pキー』 : ゲームの進行を一時止める場合に使用します。また同じキーで再開します。
- 『M キー』 : 村の地図を表示する場合に使用します。

☀ 会 話

主人公のセリフは、常にオレンジ色で表示されます。オレンジ色のセリフがいくつか表示されたときは、希望するセリフを1つ選ばなければいけません。上/下の『矢印キー』で選び、『☐キー』を押します。

☀ ゲーム進行のヒント

ここから先は、どうしてもゲームが進まなくなった場合だけ、読んでください。

移動

☆まず村の様子をつかめ

建物を調べてみよう(ショートカット：Lキー)。登場人物の名前をある程度知ることができ、きっと後で役立つはずだ。ただし、建物によっては入れない所もある。たとえば、ミス・ピコットの自宅などがそうだ。

☆森も探ろう

用心しながら森も探ろう。このあたりの森はとても迷いやすい。地図(Mキー)も役立つ。情報を整理し、要点を把握することだ。

日記帳

日記帳には、冒険の途中で得た手がかりや重要な事実がすべて自動的に記録される。日記帳を読み、これまでの過程を振り返ってみたいときは、Iキー(InformationのI)を押せばよい。どうしても迷ったり壁に突き当たってしまったときのためにも、紙と鉛筆だけは手放さないことだ。

会話

この美しい村で、およそ40人ほどの人物と会話することになる。冒険の序盤では、それほど神経質にならなくてもよい。この時点では、まだ、さまざまな質問で窮地に追い込まれることはないからだ。会話すべきときがきたら、Tキー(TalkのT)を押そう。相手が協力的な人物ならば、きわめて重要な手がかりが得られるだろう。また、状況によっては、話をしたい相手の右側に立ったり、彼または彼女の手が空くまで待つことも必要だ。

アイテムの入手と利用

冒険の途中で何かを見つけたら入手しよう(ショートカット：Gキー)！ 手に入れた物はObjectメニューで見ることができる(ショートカット：Oキー)。手に入れた物は必要に応じて利用すること(ショートカット：Uキー)も大切だ。

手がかり

パーカーが何かをみつけると、点線で彼の視線が表示される。これが表示されたら、素早くLキーを押し、それを確認することだ。手がかりは、鍵のかかったトランクやケース、ワードローブの内部に隠されていることもある。鍵がいらぬ場合は、Lキーで開けることができる。

第1日目の解決法

● 棧橋に着いた。だがコブル医師はどこに？ 彼の特徴は？

馬車の側で話をしている2人の人物に向かって歩こう。家主(コブル医師)と町長(アーリントン氏)に会えるはずだ。

● 馬車で移動

素晴らしい景色！ 心地好い揺れと美しい景色を楽しもう。

● コブル家の前で、町長に何と応じればよいか？

自分で判断するしかない。この男はどれくらい頼りになるだろうか？

● 自室で休憩中…。ところで、村に出る前にすべきことは？

小さなテーブルの上にある電報とドレッサーの上にある本を見てみよう。電報と本を取って読み(GキーとUキー)、ノートを調べる(Iキー)。読むべきものを読まないで部屋を出ることができないこともあるのだ。

● 感光板はどこに？

グロリア・ティルトンという女性が案内してくれるはずだ。ただし注意しよう！ 彼女はとても短気なのだ。もうひとつの方法として、村の中心街に向かい、この村で唯一の店を利用してもよい。ここは何でも売っているのだ。

● 感光板を買うには？

店員に尋ねてみよう。店員との会話は、君を快く思っていない者の耳にも入る。しかし、気にしなくてもよい。それが即、危険に結びつくわけではない。

● 資料館はどこに？

多くの人達から教えてもらえるはずだ(たとえば、ジェド・ドナヒュや酒屋の主人など)。広場近くのアメリカ国旗が掲げられたレンガ色の建物は、町役場であることがわかっている。ガイドに従おう。

● この図書館には歴史的な蔵書がある！ これは慎重に調べよう。

奥の彫像の近くにおもしろい文献がある。手に取って読もう(Lキー)。その最後のほうにおもしろい記述がある。読めば、きっと新たな視野が開けるはずだ。

●最初の協力者、図書館員

図書館にいる人物、これが最初の協力者、トピマス・ジャグだ。彼が着席するのを待って質問しよう。キミが探している文献は、彼の背後の大きなテーブルの上にある(Lキー)。会話しよう(Tキー)。この図書館員とはいつでも親しくし、話しかけることだ。ボルスキンに同行したという人物の家を探すのを手伝ってくれるだろう。そして、ジャグがいなくなったら、戸棚を調べて(Lキー)、拡大鏡を取ろう。

●ボルスキンの同行者はどこに？

漁師小屋へ行こう。ハンブルトンは必ずしも協力的ではないが、目的の場所が森の中にある十字架であることがわかるだろう。

●森に入るべきか？

森に入ったときは、3本の枝と1本のつる草を取るのだ。

●ジャグに自宅

ジャグの自宅へ行ったら、廊下の銃を見よう(Lキー)。図書館で手に入れた拡大鏡を使おう(Uキー)。きっと手がかりが得られるはずだ。

●広場から自分の宿に戻る

新たな人物がキミを待っているはずだ。典型的なジプシーの団がいる。彼らは冷酷なバッグス巡査部長に、ひどいうちを受けている。会話が途切れたら(Tキー)を押せ。これからの展開に欠かすことができないよい協力者となるだろう。

●十字架は地図の範囲にある？

自室のドレッサーを調べ(Lキー)、引き出しの脱脂綿とアルコールを取ろう(Tキー)。それらを使って(Uキー)、脱脂綿にアルコールをふくませよ(これはロピンス船長の記録にある手がかりだ)！その脱脂綿で、トランクの中にあるボルスキンの描いた記録を拭え(Lキー,Gキー,Uキー)！これで、十字架の場所の特定に役立つ、大きな手がかりが2つ得られるはずだ。

●手がかりは得た。しかし地図上のどこに当たるのか？

ジャグの銃から得たものと、アルコールで拭って得たもの。この2つの手がかりから、目的の場所は<<Stalker>>座の東で、<<Beast>>座の北東にあることがわかる(方位はスケッチを参照)。この2つの線が交わる場所に、小さな4角形をなすように4ないし2つの星団がある。この部分が自動的に拡大表示される。日記を調べてみよう！大きな進展があるはずだ。

●ガイドを捜しに行こう！

酒場へ向かおう。酒場の前でコブル医師に話しかけよう。

●酒場で飲んだ

飲むのはビール5杯までにすること。そして、好人物であるビショップの忠告に耳を貸すこと。ナターン・タイラーには注意しよう。けっして彼の提案に同意してはならない。彼よりも協力的なガイドが現われるはずだ。

●喧嘩になった…2人の暴漢に若者を傷つけさせてはならぬ！

頭に血がのぼっているようだが、粗暴なハンブルトン兄弟に痛めつけられようとしている、ウィルバーを助けよう！壁際にある棒を持って(Gキー)、悪漢どもを打ちのめせ(Uキー)！傷ついたウィルバーを隣の薬局に連れていこう。

●薬局で

マチュー嬢は魅力的な女性だ(カウンターの左にあるパネルに注目、時々見ること)。そして、彼女の父親もまた友好的な人物だ。父親は、あの感光板の現像に、自分の現像所を使ってもよいと言ってくれるだろう。

●自室に戻り、準備を整えよう！

カメラ、拡大鏡、地図など、見つけた物をすべて持って、町役場へ向かおう。

●ウィルバーは何か手助けしてくれるのか？

町役場の前で地図の正否を指摘してくれるだろう。地図の位置が間違っていると、彼はガイドしてくれないのだ。

●三脚の代わりに、枝とつる草を利用しよう！

3本の枝とつる草で、カメラを固定する三脚ができた。感光板の包装を解き(Uキー)、写真を撮る(Uキー)。写真は3枚撮ろう。

●黒猫が道を教えてくれた

黒猫が道を教えてくれる。猫の逃げ込んだ藪の中を探ろう(Lキー)。ただ、そこへ行く前に、ここまでのことをセーブしておくことを忘れずに！

●ストーン・サークル

これは秘伝を授けられた者のみが集う“秘密の儀式”だ。右側の木に身を潜めて(右矢印キー)なりゆきを見守ろう。

●インディアンの呪術師は友好的でない！

羊皮紙を手に入れたら、一目散に逃げろ！これで、2日目の冒険(写真乾版の現像方法を探る)を進める用意はすべて整った。

●ひどいめにあったが、助かった！

この1日目の冒険はまだ単純なものだ。2日目、3日目とさらに謎は深くなり、冒険は困難なものになるだろう…。

■故障かなと思ったら

プログラムがロード(読み出し)されない？

- ◆手順どおりにインストールされていますか。
(詳しくは「インストール、更新および開始」の説明を参照してください)
- ◆「動作環境」に示された要件をすべて満たしていますか。
- ◆本体やモニターなど、機器の電源はすべて入っていますか？
- ◆特殊な周辺機器を接続していませんか。取り外して再起動し、ゲームの動きを確認してください。

STAFF

- ◆Producer 五十嵐 健一
- ◆Programing 株式会社バンデット
- ◆Quality Assuarance 山口 ひとみ 浅野 進
- ◆Assistant & Tester 上野 鉄男 千代延 賢
- ◆Special Thanks to
Leland Madren Norbert Celler 池本 智和 渋谷 知広

お願い

- 品質には万全を期しておりますが、万一当社の製品上の原因による不良がありましたら、新しい製品と取り替えいたします。
- 本プログラムならびに本書使用により生じたいかなる事態にも、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ご使用のハードウェア、周辺機器の設定につきましては各ハードウェアメーカー、販売店にお問い合わせください。弊社ではお答えできません。
- ゲームの内容（ヒント、攻略方法）につきましてはのご質問にはお答えしておりませんのでご了承ください。
- DOSのコマンドにつきましては、弊社ではお答えできません。
- この製品についてのご質問は、弊社カスタマーサポート係までご連絡ください。
03-5410-3100 月～金（祝日除く） 13:00～16:00
- 本プログラムならびに本書は、個人として楽しむ以外は、著作権法上、無断で使用、コピーすることは禁じられています。
- 本プログラムならびに本書の内容は予告無しに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ENP-3014/
ENP-5014



ELECTRONIC ARTS™

"Shadow of the Comet™" published under license from Infogrames™
Multimedia S.A. ©1993-1995 Infogrames Multimedia, S.A. Infogrames is a trademark of Infogrames Entertainment
S.A. and "Shadow of the Comet" is a trademark of Infogrames Multimedia S.A. and both are used with permission.

ALL RIGHTS RESERVED. Licensed in conjunction with JPI.

©Chaosium/Hobby Japan

エレクトロニック・アーツ・ビクター株式会社

〒150 東京都渋谷区神宮前2-4-12 フルークス外苑